

別紙 1_②

所沢市立つばき児童館指定管理者業務仕様書

- 1 「別紙 1 所沢市立児童館指定管理者業務仕様書」(以下「別紙 1」という。)の「4 施設の概要」については、以下のとおりである。

(1) つばき児童館の概要

- ア 所在地 所沢市山口 5057 番地(椿峰コミュニティ会館別館(以下「別館」という。)1 階)
- イ 規模 敷地面積 6,600.00 m²、延床面積 519.96 m²(つばき児童館として 1 階部分のみ)
- ウ 構造 鉄筋コンクリート造・地上 2 階地下 1 階
- エ 設置年月日 昭和 56 年 10 月
- オ 主な施設 体育室・図書室・生活クラブ室・乳幼児室・館庭・駐車場・事務室ほか
- カ その他 別館との複合施設

(2) (参考) 年間利用者数

単位：人

区分 年	幼 児	小 学 生				中学生	高校生・ 大人	利用者計
		低学年	中学年	高学年	内生活クラブ			
令和 2 年度	1,888 人	7,822 人	3,369 人	161 人	10,696 人	391 人	1,884 人	15,515 人
令和 3 年度	3,537 人	7,674 人	4,491 人	247 人	11,402 人	423 人	3,372 人	19,744 人
令和 4 年度	4,941 人	7,940 人	3,382 人	1,431 人	11,258 人	119 人	4,698 人	22,511 人

- 2 別紙 1「8 事業の実施に係る事項 (2) 生活クラブ ア生活クラブに係る基本事項」については、以下のとおりである。

つばき児童館では、以下の生活クラブを管理・運営する。

ア 支援単位 2 支援

イ 定 員 70 人(1 支援単位当たり 35 人)

※なお、受入れ児童数等については、各年度、市の確認を経て、決定する。

- 3 別紙 1「8 事業の実施に係る事項 (2) 生活クラブ イ保育料について」に関しては、下記により見込むこと。

ア 令和 5 年度の在籍率 98.7% ⇒ 保育料収入見込みの際の目安

イ つばき児童館及び近隣の児童クラブ利用状況(4 月 1 日時点)

施設名	定員	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
つばき児童館	70 人	70 人	68 人	68 人
山口児童クラブ	39 人	47 人	50 人	47 人
椿峰児童クラブ	80 人	56 人	72 人	71 人

- 4 別紙 1「9 施設の管理運営に係る事項 (1) 職員の配置及び勤務体制イその他職員」については、以下のとおりである。

常勤の児童館職員 4 名以上と、その他補助職員（常勤職員とは限らない）として 6 名以上（長期休業時加配職員含む）を雇用し、下記アからエの事業実施に当たって必要な人員を配置すること。なお、業務の遂行に当たっては、各職員協力のうえ当たるものとする。

ア 児童館事業等に関する担当者として、常勤の児童厚生員 1 名以上を配置すること。また、その補助職員として 1 名以上を配置すること。

イ 乳幼児担当者（地域子育て支援拠点担当）として、保育士、保健師、幼稚園教諭の資格を有する者のうちから常勤 1 名以上を配置すること。また、その補助職員として 1 名以上を配置すること。

ウ 生活クラブ担当者として、支援単位ごとに常勤の支援員 1 人と補助職員の支援員または補助員の 1 人以上を配置すること。なお、長期休業時（60 日）の加配職員として、支援単位ごとに補助職員 1 名以上を配置すること。

エ 指定管理者は、生活クラブが 2 以上の支援単位規模となった場合、支援単位増による職員を配置するものとする。ただし、指定期間中に支援単位が増えた場合は、当該職員の配置や人件費については、市と協議のうえ別途委託契約を締結する。

5 別紙 1「10 管理経費に関する事項（4）指定管理料に含まれる事項で、年度ごとに精算が必要なもの」については、以下のとおりである

ア 軽微な修繕費

市は、当該児童館に関する軽微な修繕費を、上限額 40 万円として各年度の指定管理料に含めるものとし、指定管理者は各年度終了後に精算する。なお、各年度単位で上限額を超え、その原因がやむを得ないと判断される場合には、改めて、費用負担について市と指定管理者で協議するものとする。

イ 館庭等整備費

市は、当該児童館に関する館庭等整備費を、上限額 15 万円として各年度の指定管理料に含めるものとし、指定管理者は各年度終了後に精算する。なお、各年度単位で上限額を超え、その原因がやむを得ないと判断される場合には、改めて、費用負担について市と指定管理者で協議するものとする。

6 別紙 1「11 施設及び備品等の維持管理等に関する事項（5）建築設備」については、以下のとおりである。

ア 指定管理者は、つばき児童館に設置等されている設備について、適正に使用・管理する。設備の一覧は別に定め、市と指定管理者が相互に確認するものとする。

イ アの建築設備について、指定管理者の不適切な使用・管理に起因する場合を除き、指定期間中の損壊等は原則として施設修繕にて対応する。

なお、施設修繕は 5-ア軽微な修繕による。

7 別紙 1「11 施設及び備品等の維持管理等に関する事項（7）その他」については、以下のとおりである。

（1）スロープ入口及び中央公園との連絡トンネルの施錠・解除を行う。

（2）つばき児童館施設の適正な維持・管理にあたっては、児童館が別館内の施設であることから、当該別館の管理者と協力して、これを行う。

【参考】つばき児童館 電話料 支出履歴

	令和5年度 (前期分×2)	令和4年度	令和3年度	令和2年度	4年間の平均
電話代	97,268	94,055	107,332	109,599	102,064